

務別紙第一ノ如シ
 八輸送周ニ於ケル注意事項別紙第二ノ如シ
 九予ハ廳舎教育室ニ在リ
 輸送指揮官
 新名中尉

別紙第一
一 勤務

日次	日直將校	日直下士官	列車衛兵
四月三日	新名中尉	大崎曹長	長以下四名 細部ハ別ニ指示ス
〃 四日	外所大尉	中山曹長	
〃 五日	中尾見習士官	岡原曹長	
〃 六日	新名中尉	川又曹長	
〃 七日	外所大尉	新井曹長	
〃 八日	中尾見習士官	松井曹長	

一 列車衛兵特別守則
 二 列車衛兵ハ日直將校ニ隸屬シ火災盜難ノ
 予防及防謀ニ注意ス
 三 停車時ハ列車側ニ於テ警戒スベシ
 四 非常ニ際シテハ全員ニ通報スルト共ニ速

カニ日直者ニ報告スベシ
 4 定位ハ車掌室トス
 5 交代ハ一三〇トシ列車停車時ヲ利用シ交代
 スベシ
 6 全員下車ニ際シテハ警戒ヲ嚴ニスルト共
 ニ下車人員ノ行動ヲ監視シ車内ノ整頓ハ
 器材ノ固定ニ注意シ特ニ防諜ニ遺漏ナキ
 ヲ期スベシ

別紙第二
 輸送間ニ於ケル注意事項

一 軍紀
 1 輸送間ノ行動ハ放縱ニ流レ易キヲ以テ全
 員軍紀ヲ嚴ニスベシ
 2 米下車ハ全テ指揮官ノ命ニ依ルベシ
 3 食事受領及用便其ノ他下車スル場合ハ日
 直下士官ニ連絡シタル後行動スベシ
 二 防諜
 1 全員防諜ニ関シテハ注意心ヲ培徒シ遺憾
 ナキヲ期スベシ
 2 列車内ニ於ケル反古紙ハ窓外ニ捨テルコ
 トヲケク日直下士官適時停車時ヲ利用シ燒
 却スベシ
 3 食事受領時ニ於ケル人員ノ報告ハ爾原者

ニ判明スル程度ニシテ外部ニ洩レザル如ク
 注意スベシ
 必要ナル人員以外地方人トノ談話ヲ禁ス
 三 危害豫防及衛生
 一 危害豫防ニ関シテハ全員注意心ヲ喚起シ
 輸送間ニ於ケル事故者ノ絶無ヲ期スベシ
 二 線路横断時ハ左右ニ注意スベシ
 (貨車ノ下等ノ通過ハ絶對ニ禁止ス)
 四 其他
 一 火災豫防ニ関シテハ全員注意スルト共ニ
 幹部ノ監督ハ嚴テラシムベシ
 二 日課時限ハ駐屯時ト同シ
 三 各人ハ衛生ニ注意シ湯茶ハ停車場ニ準備
 セルモノヲ飲用シ生水ノ飲用ヲ嚴禁ス

陣中日誌用紙

陸軍

月日	四月四日
天候	曇天小雨
位置	四平一鷓冠山
行動概要	一 地区司令部主力輸送指揮官新名中尉以下依然軍用列車ニ依リ釜山ニ向テ前進中 二 十八時奉天着ニ九時三十分奉天ヲ通過セリ 三 前田軍曹以下二名業務連絡ヲメ新京ニ出張中ノ處本十八時三十分奉天ニ於テ復歸セリ 一 松井軍曹以下六名ヲ以テ對室及地上ノ警戒勤務ニ服セシム
警戒	日直士官外所大尉
勤務	日直士官 中山曹長
特記事項	一 第八〇部隊ヨリ地区司令部將兵ニ與テ訓練ヲ受領ス人員異動ニ十八時三十分奉天ニ於テ曹長五味利一轉入ス



人員

主力輸送指揮官 新名中尉以下三十三名
 先行司令官 青柳中佐 一名
 後發干卷主計大尉以下 九名

陣中日誌用紙

陸軍

四月五日

月日 天候 位置 行動概要

曇天小雨午後晴天
 鷓冠山一土壤

一地区司令部主力輸送指揮官新名中尉以下依然軍用列車に依り釜山に向て前進中

二地区司令部主力新名中尉以下一〇時三十分滿鮮國境安東ヲ通過セリ

三新義洲十時四十分ニ通過ス

四中尾見習士官給養連絡ノ爲十五時三十分定洲ヨリ交通列車に依り先行セリ

警戒 一澤村軍曹以下六名ヲ以テ對空及地上警戒勤務ニ服務セシム

勤務 一日直士官 中尾見習士官
 日直士官 岡原曹長

人員

主刀 新名中尉以下三十二名
先行 青柳中佐以下 二名
後發 午菴主計大尉以下九名

陣中日誌用紙

陸軍

月日 天候 位置 命令 行動概要 警戒 勤務 人員

四月六日

晴天午後曇

平壤—釜山

別紙輸送命令第二號下達

一地区司令部主力輸送指揮官新名中尉以下依然軍用

列車依釜山三前進中

一新井軍曹以下六名ヲ以テ地上及對空警戒服ヲシム

日直士官 新名中尉

日直下士官 川又曹長

主力 新名中尉以下 三十二名

先行 青柳中佐以下 二名

後發 午菴主計大尉以下 九名

十九航地輸命第二号

輸送指揮官命令

四朝大日三〇〇
列車内

一 當列車八明七日〇三〇釜山鎮ニ到着ノ豫定

二 輸送部隊ハ到着後速カニ下車卸下ニ任セントス

三 兵衛曹長ハ下車規定ニ基キ速カニ下車マシヌ

器材卸下ノ準備ニ任ズベシ

四 新井曹長ハ第三埠頭ニ至リ器材ノ卸下場所

並ニ集積所ノ位置選定其ノ他所要ノ連絡ニ

任ズベシ

五日下軍曹ハ兵站司令部ニ密ニ連絡シ宿營準

備ニ遺憾ナカラシムベシ
 各人ハ別ニ示シアル下單即下規定ヲ嚴守ス
 ン

輸送指揮官 新名中尉

月日	天候	位置	命令	行動概要
四月七日	曇雨	釜山	別紙七八九輸送指揮官命令下達ス	一地区司令部主力新名中尉以下三時十分釜山鎮ニ到着セリ直ニ主力ヲ以テ携行器材ヲ却下ヲ實施四時三十分ヲ以テ終了セリ 前田軍曹以下二名ヲ殘置器材ノ監視ニ任ゼシメ主力ハ五時寶壽寺ニ到着宿營ス 二中尾見習士官連絡ノ爲先行中主力釜山ニ到着ト同時ニ復歸セリ 四十時ヨリ主力ヲ以テ器材却下ヲ實施十二時三十分ヲ以テ終了セリ 五時新名中尉以下地区司令官青柳中佐ヲ指揮ニ入ル

一。時十分午卷主計大尉野崎曹長主力追及復級
 七地區司令官青柳中佐二四時十分全員ヲ集合メシテ第
 八。部隊長訓示地區司令官部將兵ニ與ル訓示傳達
 並ニ左記事項ニ付注意ヲ與ル
 一防諜 二軍紀、確立 三衛生
 於前田軍曹以下四名ハ寶壽寺ニ於テ電報業務從事ス
 發信 四
 於十四時以後ハ全員内務ヲ實施ス
 一石井兵長以下四名ハ分哨ニ服務準頭於テ器材監視
 二警戒ニ任ス
 勤務一日直士官 外所大尉
 日直下士官 新井軍曹
 二分哨 自六時十分司令 石井兵長
 至八時十分 土肥上等兵
 步哨

(納谷典・京東)

陣中日誌用紙

陸軍



人員

步哨 八木一等兵
 〃〃 本田一等兵
 自三時十分至八時十分司令 北村上等兵
 步哨 澁谷一等兵
 〃〃 安斉一等兵
 〃〃 本山一等兵
 主力 青柳中佐以下 三十六名
 後發 高島中尉以下 七名

七八二丸輸送指揮官命令

釜山府室壽院

一 我方進路二八敵潛水艦出沒ス

二 左記部隊八明八日及九日、兩日ニ亘リ乘船

セントス

櫻部隊 (第十九航空地区司令部)

松部隊 (第二〇五飛行場大隊)

竹部隊 (第五〇飛行場大隊)

梅部隊 (第三飛行場大隊)

桐部隊 (要塞建築勤務隊)

以下輸送間上記、如ク部隊命令ヲ略稱ス

桐部隊ハ門可ヨリ乗船スルモノトス

三乗船部隊ハ對替警戒ヲ嚴シクシテ諸準備ヲ促
進スヘシ

乗船間、警戒ハ別命ス

各隊ハ對空望遠鏡ヲ梱包スルコトナク携行セシム

ベシ亦高射機關砲ハ乗船時別紙第一要圖ノ如

ク彈藥ト共ニ配置セシムヘシ

遭難時ヲ考慮シ各隊毎所要ノ資材ヲ準備携行

セシムベシ

四船内ノ搭載區分別紙要圖第一ノ如シ

大隊内中隊長幹部以下兵室位置スヘシ

五塔載開始及終了時刻左ノ如シ

器材 四月八日 〇八〇〇開始

全 二〇〇〇終了

人員 四月九日 一五〇〇開始

全 一七〇〇終了

六各隊左ノ如ク集合塔載準備ヲ完了スヘシ

器材明八日 〇八〇〇迄ニ別紙第二要圖ノ如ク集積スヘシ

但追及スル竹部隊器材ハ到着後即時トス

人員明後九日 〇四〇〇別紙要圖集合場ニ集合スヘシ

隊形現地ニテ指示ス

七塔載要領左如シ

人員塔載順序

前艇梯

竹及梅部隊

後艇梯

櫻及松部隊

器材 別ニ示ス

入勤務員左如シ

七八二九人員塔載係長

午菴大尉

器材塔載係長 櫻部隊

新名中尉

危險物塔載係長 松部隊

菅野少尉

右外各隊毎人員及器材塔載係ヲ設ケ係長ニ届告ス

スハシ

大隊内中隊長幹部以下兵室位置スハシ

五塔載開始及終了時刻左ノ如シ

器材

四月八日 〇八〇〇開始

全 二〇〇〇終了

人員

四月九日 一五〇〇開始

全 一七〇〇終了

六各隊左如ク集合塔載準備ヲ完了スハシ

器材明八日 〇八〇〇迄ニ別紙第二要圖如ク集積スハシ

但追及スル竹部隊器材到着後即時トス

人員明後九日 一四〇〇別紙要圖集合場ニ集合スハシ

隊形現地ニ指示ス